

平成30年度愛知県学校保健会 県立学校部 保健研究大会 開催要項

- 1 主題 「生涯を通じて、心豊かにたくましく生きる力を育む健康教育の推進」
- 2 趣旨 近年における都市化、少子高齢化、情報化、国際化などによる社会環境や生活環境の急激な変化は、いじめ、不登校、性の問題行動、生活習慣の乱れ、アレルギー疾患、感染症、薬物乱用などの問題となって子どもの心や体に様々な影響を及ぼしており、それらの解決は今日の重要な教育課題となっている。学校では、家庭や地域との連携を深め、子どもたちが自らの健康課題を認識し、自らの健康について考え、健康の保持増進について主体的に行動できる力を育み、生涯にわたり心身ともに健康に過ごすことにつながる健康教育の推進が求められている。本大会は、学校保健についての今日的課題及び将来に向けた長期的な課題を研究協議し、その充実発展に資するため、昭和30年の第1回大会以来、毎年度開催するものである。

3 主催 愛知県学校保健会 県立学校部

4 後援 愛知県教育委員会 公益社団法人愛知県医師会
一般社団法人愛知県歯科医師会 一般社団法人愛知県薬剤師会

5 期日 平成30年8月20日(月)

6 会場 愛知県産業労働センター(ウインクあいち)
名古屋市中村区名駅4丁目4-38 ☎052-571-6131

7 日程

- (1) 12:15~13:00 受付 (2F大ホール前 ホワイエ)
- (2) 13:00~13:15 開会式
【式次第】①開式のことば ②主催者あいさつ ③来賓祝辞
④来賓紹介 ⑤閉式のことば
- (3) 13:20~14:30 講演
演題 涙がもたらすスッキリ効果とは!?
「ストレスとの上手な付き合い方編」～暮らしに生かす涙活～
講師 全米感涙協会 感涙療法士 吉田 英史氏
- (4) 14:50~16:25 分科会(発表・協議)

| 分科会名 | 会場 | 発表 | |
|------|-----------|----------|--------------|
| 生徒部会 | 大ホール | 一宮商業高等学校 | 生徒保健委員会 |
| | | 春日井東高等学校 | 生徒保健委員会 |
| 第1部会 | 9階901大会議室 | 海翔高等学校 | 保健主事 鈴木 育直 |
| | | 刈谷北高等学校 | 養護教諭 外村 郁子 |
| 第2部会 | 9階902大会議室 | 南陽高等学校 | 保健主事 増井 宏幸 |
| | | 常滑高等学校 | 主任養護教諭 筒井 及子 |

- (5) 16:25~16:30 閉会式(分科会ごとに)

8 参加者 県内高等学校及び特別支援学校関係者
学校医 学校歯科医 学校薬剤師 PTA代表
校長 教頭 保健主事 養護教諭 学校保健担当教諭
生徒(各学校1~2名)

9 その他

- (1) 各校の待ち合わせ場所は、会場1F付近もしくはホールとする。(受付場所ホワイエやホワイエ入口付近の混雑を避けるため)
- (2) 会場の座席の地区割りには行わず、一部座席を除いて自由席とする。(会場の座席は、愛知県産業労働センター(ウインクあいち)のホームページで確認可能)
- (3) 暴風警報が午前10時の時点で、愛知県下いずれかの地域に発表されている場合は、大会を中止する。

平成30年度 愛知県学校保健会県立学校部保健研究大会 分科会構成

| 分科会 会場 | | 発表者 | 発表題目 |
|-----------|---------|--------------------------|--|
| 生徒部会 | 大ホール | 一宮商業高等学校 生徒保健委員会 | 「本校生徒の環境美化意識の向上を目指して」 －美化委員会活動を通して－ |
| | | 春日井東高等学校 生徒保健委員会 | 「携帯電話・スマートフォンとのつきあい方を考える」 －生徒保健委員会の啓発活動を通して－ |
| 第1部会 | 9階【901】 | 海翔高等学校 保健主事 鈴木育直 | 「生徒が通学しやすい環境づくりを目指して」 －SSW（スクールソーシャルワーカー）の設置を中心として－ |
| | 大会議室 | 刈谷北高等学校 養護教諭 外村郁子 | 「熱中症の予防・早期発見・対応ができる生徒の育成を目指して」 －熱中症予防対策講習会をはじめとする本校の取組－ |
| 第2部会 | 9階【902】 | 南陽高等学校 保健主事 増井宏幸 | 「本校における清掃及び安全点検の現状」 －安心・安全な学習環境を目指して－ |
| | 大会議室 | 常滑高等学校 主任養護教諭 筒井及子 | 「口腔衛生に関心をもち、歯周環境を改善できる生徒の育成」 －歯科衛生士と連携した歯科保健指導を通して－ |